請願第２号

件　　名　　「クリーンピア２１」の存続を求める請願書

請　願　者　　[redacted]

紹 介 議 員　　羽曳野市議会議員　　笹　井　喜世子　　南　　玲
田　仲　基　一

【請願趣旨】

柏羽藤環境事業組合の余熱利用施設「クリーンピア２１」は、同組合議会議員への説明以後短期間のうちに、しかも利用者、市民に全く知らされないまま令和４年２月２日に閉館を前提とした予算が決められました。市民、利用者から存続を求める要望署名が短期間で 5,853 筆集められ、また各市長、議員への要請にも関わらず、説明会や公聴会も開催することなく５月 30 日、令和５年３月 31 日をもって廃止する条例が可決されました。

しかし利用者、市民からは「諦めきれない、これからどうしたら良いのか」「ここに代わる施設はない」など連日存続を求める声が上がっています。これほど市民に喜ばれ大人から子どもまで家族ぐるみで利用され、高齢者、障害者、病後のリハビリなどにとっても必要であり、他市や他県にもない施設です。営利目的でなく、大切な市民の税金から３市が支出している健康増進のための公共施設です。

このような趣旨から、下記事項を強く求めます。

【請願事項】

１．クリーンピア２１の廃止条例をやめ、１年でも長い存続を求めます。
２．市民や利用者に説明会、公聴会を開いてください。

令和４年８月 18 日

羽曳野市議会
議　長　　花　川　雅　昭　　殿